

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	1-6	政策名	雇用環境の充実	政策の 目指す姿	希望する仕事に就き、安心して働いています	施策 主管課	商工労政課	施策主管 課長名	古川 昌
	施策No.	1	施策名	職業人材の育成	政策の 目指す姿	企業が必要とする技術や能力を身につけています	関係課名			
	現状と課題 ・有効求人倍率は上昇傾向で推移しているものの、非正規雇用の増加や求職者の求める職種との乖離いわゆる雇用のミスマッチが生じています。 ・若年者の早期離職や、技能職人材の減少による技能の承継が懸念されており、若年者の職場への定着と人材育成が求められています。									

◎ 前年度の評価の振り返り

(前年度評価時の今後の方向性) ・県や関係機関と連携し、特に地元志向の強い高校生等の就労意識の向上を図る事業を強化するほか、県内の大学・専門学校生の市内事業所への就職率向上に向けた事業を展開する。 (反映状況) ・市内への就職率の向上を目指し、市内高校生を対象とした市内事業所説明会を開催した。 ・学生に対し市内事業所の魅力の理解と就職促進を図るため、「花巻市インターンシップ促進助成金」を創設し、年度途中の見直しを行いながら支援を展開した。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)就労支援 ○職業相談やカウンセリング等による若年者等の就労支援 ・「ジョブカフェはなまき」を設置し、専門カウンセラーによるカウンセリング、意識啓発、職業紹介までの一連のサービスを通じた若年者の就労を支援 ○就職ガイダンスや実践型インターンシップによる企業と求職者のマッチング支援 ・北上市、奥州市、金ケ崎町と合同で地元就職を希望する求職者を対象とした企業との面談会を開催 ・「花巻市インターンシップ促進助成金」として学生に対し助成金を支給。 ○新規学卒者等の地元就職および定着への取り組み支援 ・花巻雇用開発協会による新規学卒者等に対する取組を支援 ○高齢者の就労支援 ・花巻市シルバー人材センターへの補助金交付による事業支援 (2)技能職の人材育成支援 ○技能職の育成と就労支援 ・花巻職業訓練協会及び南部杜氏協会への補助金交付による事業支援

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率	就業するための技術や能力を身に付け、市の支援主体である「ジョブカフェはなまき」を利用して、どの程度就職することができたかを測る指標として適当と考える。	出典:商工労政課 【算出:年度の新規登録者数/新規登録者数】 分母・・・新規に登録した者。前年以前に登録した者は含まない。 分子・・・新規登録者のうち、年内に就職した者の数。	%	目標値	20.0	20.0	20.0	30.0	30.0	30.0
				実績値	29.0	28.3	36.2	35.3	37.0	
従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数	企業における従業員等の技術や能力の向上を示す指標	出典:商工労政課 一般社団法人ビジネスサポート花巻 ・企業競争力強化支援制度の内、人材育成のメニュー活用者数 ・ビジサポ花巻が実施する各種セミナーの受講者数	人	目標値	430	460	490	410	430	450
				実績値	324	424	305	272	469	
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	■成果指標「ジョブカフェはなまき新規登録者の就職決定率」…【達成度a】 キャリアカウンセラーを中心とした事業展開により就業支援を行った結果、目標値を上回った。 ■成果指標「従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数」…【達成度a】 市独自の企業競争力強化支援事業補助金における人材育成メニューの補助対象を拡充した結果、活用企業数や人数は年々増加しており、企業側の人材育成に関する意識は高い。起業化支援センターが主催する各種セミナーの参加者についても受講者のニーズにマッチした事業を行い目標値を上回った。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1-1	就労支援事業 ジョブカフェはなまきを設置・運営し、若者の就労を支援 (年間利用者数:942人、うちカウンセリング:延501人、履歴書作成・模擬面接指導等:延441人)	商工労政課	間接・少数	直結	C
			B		
1-2	就労支援事業 公益社団法人花巻市シルバー人材センターへの補助金交付を通じ、高齢者の就業機会の創出を支援 (会員数:642人、受託事業件数:4,354件)	商工労政課	間接・少数	間接・補完	C
			C		
1-3	就労支援事業 UIJターン者及びその者を雇用した事業者への奨励金の交付を通じ、UIJターンを促進 (UIJターン者16人、UIJターン者雇用事業所数:13件)	商工労政課	間接・少数	直結	C
			B		
2	技能人材育成事業 南部杜氏の酒造技術確保と後継者育成、技術職の人材育成を行うため、南部杜氏協会及び花巻職業訓練協会が行う事業等に対し補助を行う。(一般社団法人南部杜氏協会酒造大学修了生:28人、職業訓練法人花巻職業訓練協会長期受講訓練科目数:4、受講生16人)	商工労政課	間接・少数	間接・補完	B
			C		
3	職業人材育成事業 若者の地元定着と地域労働力の確保に向け、関係機関との連携体制の構築、若年就業者の合同研修会、高校生を対象とした事業所説明会を開催する。(市内事業所説明会参加者:252人)	商工労政課	一致	直結	C
			A		
4	地域創業実践推進事業 市内における女性起業予定者を対象に新事業創出に関する啓発事業としてワークショップを開催 (研修参加者数13人)	商工労政課	間接・少数	間接・補完	B
			C		

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・なし</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・これまで市単独で取組んできたUIJターン奨励補助金に加え、就業者の創出を目的に国が実施する地方創生交付金を活用した移住支援事業に取組むことで就労拡大を図る。</p> <p>(新たに取組むべき事業はないか)。</p> <p>・地元出身者が就職できる事業所を増やすため、採用枠の拡大を引き続き働きかけることと併せて受け皿となる企業の誘致が必要である。</p>
--

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <p>・数年前から有効求人倍率が高止まりとなっており、人手不足の状況が慢性的に続いている。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・職業安定所、商工会議所や県といった関係機関と連携し、これまで継続してきた事業を効果的に実施するとともに、移住支援金制度の活用を進め就労者を増やす。地元出身者が働ける雇用の場を創出するために企業誘致を進める。</p>
